

10.11

泉州南走ろう会

連絡先
泉州スポーツ社
07248-3-4653

「統或る阿呆な男の一日」

会長 達 建三

送付を依頼して帰途につく。帰り道
何処の誰か知らずが、会った事も無
人より話しかけてくる。「雨の中、大変でし
たなあ」、「暑かった。いや、雨でお腹が空え
て困った」とか。が、一緒に完走の満足
さうな顔をしている。また、来年も来る
とか言そ別れろ。かくて、阿呆な男の
一日が終ゆ。

八月一日雨。昨夜は随分と雨が降った。
いやほんたうだ。「二こ十時、走りに行かなくても
よ、の」と、室内の声を後に一て、早朝、六車
へ出發。午前九時到着。スタートには、
まだまだ時間が早い。それで、三ヶ月
何處かうともなく皆が集めて来る。好きな
人が、おもしものだけありと感心する。おめ!
泉南走ろう会より只、一人と思つたが、
誰か知り合の人と一緒にAナしだ。

矢張り走る人は、違うなあ、こしなら雨だと
うのに根性があると、またまた感心する。
雨の為、開会式もそこそこに、十kmコースに
スタートする。平素は、十km、大した距離を
思ひながら、どうも体が重い。平素のペー
スを土し、まじめに走り切る。ところが、
タイムはどうかなあ。後日、記録表の

御願い(投付)達

参加方法

一日時 分 月 日 正午 十時 五十分 新家駅

集合 一時三分 起車

大阪急行「だいせう号」十四時
五十分発 → 江原着十八時三分。

二、受付申込書、江原よりタクシーにて神鍋
体育館まで

三、宿金 現在、宿前料不明ですが、午後七時
三十分頃、到着予定。夕食(大
宴会?)

四、日程 月二十九日午前五時起床、朝食
は駄目です。おはなしやアーバレスステート加東へ

御知らせ

本節外れの会場10号は、三重、和歌山、奈良
等に、多くは被害をもたらしましたが、泉州
には、大した被害もなく、ほとと平安です。
さて、皆様には「健康に勝るもうはす」との
信念にて、トライニティに励しておられた事と
存じます。ところで、暑さにも馳れ、よよシヨウ
ギニアニーズに入りました。まず一番に神鍋
高原マラソン大会に参戻走ろう会あり、大人も
の参加者があります。併に別に二人の参加
があります。大会は、日頃の成果を試す
ときもありますが、次の目的の方が大
きい事である。「アルコール、糖分、塩分
等についてである。タバコ、大口に呑む等、
あります。ありがとうございます。

反省、体調をベストコンディションに持つて
行く事である。すくすく走る一週間
前より、食べ物、飲物のものにつて者
の走り方である。「アルコール、糖分、塩分
等についてである。タバコ、大口に呑む等、
あります。ありがとうございます。

機関紙は、私達仲間の「連絡」「意志
の疎通」「近況」等、正自分の文章の
動強にわざとものづす。「私達の私達に
よう永遠の機関紙です」キザだぬ元。
今頃、ここの言葉をオフにする。そこで、
機関紙の原稿何で、結構です。
どうぞ御寧せ下さい。次回には是非
「ランニングと食事」「私の健康管理」「私の
スタイル(食事)等についての記事、御願いしま
す。「二二二二の丸サリ」「ヒの丸焼」

昭和57年8月5日発行

メモ

NO.11.

(4)スタート。午前八時
(4)昼食
帰り

午前十時
民宿にて(ビルで乾杯)

江原より車又は城崎温泉
にて汗を流す。

公衆浴場入浴料二〇円程度
(その場食、旅費、急行料金等
一二〇円程度)

五、経費

旅費　八・五〇〇円(竹川より往復)
宿泊費　二・〇〇〇円(追加宿泊料)
雜費　二・〇〇〇円(夕食、昼食、飲
物等)

計　三・五〇〇円

六、備考

ランニンゲと云ふ意味は、意外高
くつきます。それがあたりはさて
云々買車に行きたく存じます。

定例ランニンゲについて、支那の 御知らせ。

八月の第三週目の日曜日は、お盆に
当たり、何かと御都合がちかと存ります
ので、今回に限り、八月八日(日)を定例
ランニンゲの日と致します。御了解を
願ります。

八月八日(日)午前九〇〇時 新家公
民館にて定例ランニンゲ実施